

平成 28 年度（4 月入学）
信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）
〔生命医工学専攻〕

学生募集要項

〔一般選抜・第 2 次募集〕



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

入学者選抜日程の概要 [一般選抜・第2次募集]

	松本キャンパス [理学部・医学部]	長野（工学）キャンパス	上田キャンパス	伊那キャンパス
入学資格審査申請書類 受付期間（該当者のみ）	平成28年1月18日(月)～ 1月22日(金)(必着)	平成27年11月30日(月)～ 12月4日(金)(必着)	平成27年11月30日(月)～ 12月4日(金)(必着)	平成28年1月18日(月)～ 1月22日(金)(必着)
↓				
入学資格審査結果通知 期日（該当者のみ）	平成28年2月4日(木)	平成27年12月11日(金)	平成27年12月21日(月)	平成28年2月4日(木)
↓				
出願期間	平成28年2月8日(月)～ 2月12日(金)(必着)	平成27年12月21日(月)～ 12月25日(金)(必着)	平成28年1月4日(月)～ 1月8日(金)(必着)	平成28年2月8日(月)～ 2月12日(金)(必着)
↓				
試験日	平成28年2月26日(金)	平成28年1月21日(木)	平成28年2月16日(火)	平成28年2月26日(金)
↓				
合格発表	平成28年3月4日(金)16時	平成28年2月5日(金)16時	平成28年3月4日(金)16時	平成28年3月4日(金)16時
↓				
入学手続期間	平成28年3月4日(金)～3月10日(木)(必着)			

目 次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
人材養成に関する目的と教育・研究上の目的	4
総合理工学研究科の専攻について	5
提出書類一覧	6
1. 募集人員	7
2. 出願資格	7
3. 入学資格審査	8
4. 出願手続	10
5. 入学者選抜方法，試験場及び期日	13
6. 合格者発表	14
7. 入学手続及び納付金	14
8. 長期履修制度について	15
9. 障害等のある方の事前相談	15
10. 博士課程学位プログラム	16
11. 生命医工学専攻について	17
12. 生命医工学専攻指導教員一覧	20
13. その他	22

個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については，入学者選抜のほか，次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお，調査・研究及び結果の発表に際しては，個人が特定できないように処理します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【信州大学大学院】

1 求める学生像

信州の悠久の歴史と文化、豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた信州大学大学院は、総合大学の特色を生かし、国の活力を高める次世代を担う卓越した人材や世界的な視点で新たな価値を創造する質の高いグローバルな高度専門職業人の養成を目指しています。そのため、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

2 入学者選抜の基本方針

信州大学の教育の理念・目標に則り、各研究科の特性に応じた公正かつ適切な方法で入試を実施し、大学院教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的・総合的に評価します。

【総合理工学研究科】

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

【生命医工学専攻】

生命医工学専攻では、総合理工学研究科および生命医工学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 大学等において能動的に学び、一般教養及び専門分野の基礎学力を身に付けている人
2. 健康・医療・福祉分野の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 科学技術を担う研究者あるいは高度専門職業人として社会をリードするとともに、その技術と知識を持って国際社会に貢献する意欲を持つ人
4. 科学技術の発展が社会にもたらす影響について十分に考え、社会及び自然環境に配慮したものづくりを目指す人

人材養成に関する目的と教育・研究上の目的

【総合理工学研究科】

人材養成に関する目的：

本研究科は、教育・研究の理念に基づき、理学、工学、繊維学、農学ならびに生命医工学の5専攻の専門研究分野の高度専門技術者と研究者を養成することを目的とします。幅広い学問分野を含む利点を生かして、学際領域を開拓する進取の気性に富んだ人材を育成し、広い視野と高い課題解決能力をもつ高度専門職業人の養成を目的とします。また、教育・研究の目標に掲げた、創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ研究者、および環境と調和した社会を支える高度で知的な素養のある人材を養成することを目的とします。

教育・研究上の目的：

本研究科は、信州の豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた大学院として、教育・研究の目標等に基づき、理学、工学、繊維学、農学ならびに生命医工学の各分野において、社会に寄与する有為な人材を養成することを目的とします。また、先鋭領域融合研究群の5つの研究所と連携して最先端領域の研究を推進します。これにより、高度な専門的知識と実践的技術力を持つとともに、それをさまざまな課題解決に柔軟に応用できる高度専門職業人を育成することを教育・研究上の目的とします。

【生命医工学専攻】

生命医工学専攻における人材養成および教育研究上の目的を以下に示します。

- ・健康・福祉・医療・創薬分野の現実課題を系統的に解決できる高度な専門技術者を育成します。
- ・医学・理学・工学・繊維学・農学分野の基礎知識に加えて健康・福祉・医療・創薬領域の専門知識とそれらに支えられた総合的課題解決能力を育成します。
- ・医療・健康と連携した生体工学・生命工学分野の教育研究を行うことにより、医療関連分野の発展に貢献することを目指します。

総合理工学研究科の専攻について

本研究科は、次の専攻から構成されています。

専攻名	お問い合わせ先
<理学専攻> 数学分野 理科学分野	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458
<工学専攻> 物質化学分野 電子情報システム工学分野 水環境・土木工学分野 機械システム工学分野 建築学分野	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056
<繊維学専攻> 先進繊維・感性工学分野 機械・ロボット学分野 化学・材料分野 応用生物科学分野	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304
<農学専攻> 先端生命科学分野 食品生命科学分野 生物資源科学分野 環境共生学分野	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0265-77-1310
<生命医工学専攻> 生命工学分野 生体医工学分野	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学学務部学務課内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2863

* 本募集要項は、生命医工学専攻について記載しています。他の専攻については、表中の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

提出書類一覧

記入方法を「3. 入学資格審査」、「4. 出願手続」で確認し、必要な書類を提出してください。

下記表の★印のついた書類は、本専攻ホームページから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードし、使用してください。

総合理工学研究科ホームページ

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>

○：全員提出必要，△：該当者のみ提出必要

項目	提出書類（★印：大学指定の所定様式あり）	一般選抜	記入方法参照先
入学資格審査書類	★ a 入学資格審査申請書	△	3. 入学資格審査
	b 学習歴，活動歴，実務経験歴等	△	
	c 卒業（又は修了）証明書及び成績証明書	△	
	d 返信用封筒（入学資格審査結果送付用）＜82 円切手貼付＞	△	
出願書類	★ ① 入学志願票	○	4. 出願手続
	★ ② 履歴書	○	
	★ ③ 受験票・写真票	○	
	④ 成績証明書	△	
	⑤ 卒業（見込）証明書	△	
	⑥ 学位授与証明書＜該当する方のみ＞	△	
	★ ⑦ 入学検定料納付確認書（A 票）	○	
	★ ⑧ 研究志望概要	○	
	⑨ 受験票送付用封筒：長形 3 号 ＜返信先住所記入 362 円切手貼付＞	○	
	★ ⑩ あて名票（合格通知書・入学手続書類等送付用）	○	
	⑪ 「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー ＜日本国籍を有しない方＞	△	
	★ ⑫ 出願用宛名用紙（出願封筒貼付用） ＜角 2 封筒に貼る＞	○	

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

〔生命医工学専攻〕〔一般選抜・第2次募集〕

1. 募集人員

分野名	募集人員
生命工学分野	若干名
生体医工学分野	若干名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成28年3月までに卒業見込みの方
- (2) 独立行政法人大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された方又は平成28年3月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成28年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成28年3月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成28年3月までに修了見込みの方
- (6) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了した方又は平成28年3月までに修了見込みの方
- (7) 旧制学校等を修了した方（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号，昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (8) 防衛大学校，海上保安大学校，気象大学校など，各省大学校を修了した方（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号，昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (9) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で，平成28年3月31日までに22歳に達する方
- (10) 大学に3年以上在学した方又は平成28年3月までに大学に3年以上在学する見込みの方であって，本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (11) 外国において学校教育における15年の課程を修了した方又は平成28年3月までに修了する見込みの方であって，本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した方又は平成28年3月までに修了する見込みの方であって，本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (13) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成28年3月までに修了する見込みの方であって，本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方

○ (7)により出願する方は，事前に入試事務室へ提出書類について確認してください。

- (9)審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で平成28年3月31日までに22歳に達する方」です。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(9)～(13)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

また、「2. 出願資格」の(10)～(12)により出願する方については、事前に希望指導教員が所属するキャンパス（「13.生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）の入試事務室にお問い合わせください。

(1) 入学資格審査申請書類

必要書類等	備考
a 入学資格審査申請書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/
b 学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等があれば別刷り又は証明できる書類のコピーを添付してください。 なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ 上記の他、各分野に関連した実務経験等 例) コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験
c 卒業（又は修了）証明書及び成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。また、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成した原本）を併せて提出してください。 （注1） 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。 （注2） 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）・翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。
d 返信用封筒（入学資格審査結果送付用）	長形3号（12 cm×23.5 cm）の封筒に、82 円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

提出は、希望指導教員が所属するキャンパス（「12.生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）の入試事務室（下表の「提出先」）へ持参又は郵送してください。

持参する場合は、9時から17時まで（上田キャンパスは12時から13時を除く。）とします。

郵送する場合は「書留速達郵便」（海外からはEMS）とし、封筒の表に「大学院修士課程入学資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

提出先	受付期間	結果通知
松本キャンパス [理学部] 〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458	平成28年1月18日(月)～ 平成28年1月22日(金)17時必着	平成28年2月4日(木)
長野（工学）キャンパス 〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056	平成27年11月30日(月)～ 平成27年12月4日(金)17時必着	平成27年12月11日(金)
上田キャンパス 〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304	平成27年11月30日(月)～ 平成27年12月4日(金)17時必着	平成27年12月21日(月)
伊那キャンパス 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0265-77-1310	平成28年1月18日(月)～ 平成28年1月22日(金)17時必着	平成28年2月4日(木)
松本キャンパス [医学部] 〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学学務部学務課内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2863	平成28年1月18日(月)～ 平成28年1月22日(金)17時必着	平成28年2月4日(木)

4. 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先等

提出は、希望指導教員が所属するキャンパス（「12.生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）の入試事務室（下表の「提出先」）へ各キャンパスが指定する出願期間内（下表の「出願期間」）に持参又は郵送してください。

持参する場合は、9時から17時まで（上田キャンパスは12時から13時を除く）とし、祝日は受け付けません。

郵送する場合は「書留速達郵便」（海外からはEMS）とし、封筒の表に「大学院修士課程入学願書在中」と朱書きしてください。

提出先	出願期間	入学検定料振込期間
松本キャンパス [理学部] 〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458	平成28年2月8日(月)～ 平成28年2月12日(金)17時必着	平成28年2月1日(月)～ 平成28年2月12日(金)
長野（工学）キャンパス 〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056	平成27年12月21日(月)～ 平成27年12月25日(金)17時必着	平成27年12月14日(月)～ 平成27年12月25日(金)
上田キャンパス 〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304	平成28年1月4日(月)～ 平成28年1月8日(金)17時必着	平成27年12月28日(月)～ 平成28年1月8日(金)
伊那キャンパス 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0265-77-1310	平成28年2月8日(月)～ 平成28年2月12日(金)17時必着	平成28年2月1日(月)～ 平成28年2月12日(金)
松本キャンパス [医学部] 〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学学務部学務課内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2863	平成28年2月8日(月)～ 平成28年2月12日(金)17時必着	平成28年2月1日(月)～ 平成28年2月12日(金)

(2) 出願方法について

本研究科では、PDF フォーム等を利用した願書の受付を行うこととしております。これに伴い、募集要項については、原則としてホームページで確認いただくこととしました。このことにより、志願者は出願に必要な書類を電子ファイルとして管理でき、早く簡単に書類の作成を行うことができます。

- PDF フォームとは、Adobe Acrobat Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。
- Adobe Acrobat Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。
<https://get.adobe.com/jp/reader/>
- A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。

◆ 出願までの手順（概略）

- 本研究科のホームページから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存してください。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>
必要な書類については、本要項記載の「(3) 出願書類等」で確認ください。
- 志願票、受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- 志願票の氏名欄については自筆で記入してください。
- 検定料は、納付書を印刷し銀行で振込手続を行ってください。
- 印刷した「⑫出願用宛名用紙（出願封筒貼付用）」を市販の角形2号の封筒に貼付し、書類一式を入れて提出してください。
- 出願書類は手書きでも構いません。

(3) 出願書類等

出願書類等	備考
①入学志願票 ②履歴書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/
③受験票・写真票	出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真（縦4cm×横3cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
④成績証明書 ⑤卒業（見込）証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。 （注1） 入学資格審査を受けた方は提出不要です。 （注2） 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。 （注3） 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）・翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。

<p>⑥学位授与証明書 《該当する方のみ》</p>	<p>「2. 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を、学士の学位を授与される見込みの方は、学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を添付してください。</p>
<p>⑦入学検定料納付確認書(A票)</p>	<p>ア. 入学検定料 30,000 円を入学検定料振込依頼書(C票)を使用し、希望指導教員が所属するキャンパス(「12.生命医工学専攻指導教員一覧」を参照)が指定する期間内(p.10の表の「入学検定料振込期間」)に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預け払い機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 イ. 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 ウ. 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 オ. 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を本書の代わりに提出してください。</p>
<p>⑧研究志望概要</p>	<p>学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を1,000字以内で記述してください。</p>
<p>⑨受験票送付用封筒</p>	<p>長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。</p>
<p>⑩あて名票</p>	<p>指定の用紙に必要事項を記入してください。</p>
<p>⑪「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー 《日本国籍を有しない方》</p>	<p>日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行するもの)を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」のコピー(氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分)を提出してください。</p>

(4) 注意事項

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、タイプライター、ワープロ又はパソコンを使用しても差し支えありません。
- ③ 入学志願票の『希望指導教員名』欄は、以下のように記入してください。
希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を記入してください。(「12.生命医工学専攻指導教員一覧」

を参照)

なお、合格した場合の指導教員の決定時期等については、試験日に当該分野からお知らせします。

- ④ 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑥ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(二重に振り込んだ場合は重複して納入された分)の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ(入試情報/大学院入試/入学定検料返還手続)をご覧ください。

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/return.html>)

- ⑦ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- ⑧ 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- ⑨ 出願後、「現住所(本人受信場所)」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「提出先」に届け出てください。
- ⑩ 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- ⑪ 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求める場合があります。

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は口述試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

試験内容は、専攻・分野に関連した科目についての基礎的学力、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。詳細は下表のとおりです。

【生命工学分野】

試験日	試験科目	試験場
平成28年1月21日(木) 13時～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問(生命科学(生化学, 酵素学, 遺伝学, 分子生物学, 細胞生物学, 微生物学, 生命情報学, 生物統計学, 生物物理学)から2科目選択) ◎一般的事項の試問(希望研究課題についての試問を含む。)	長野(工学)キャンパス 信州大学工学部 長野市若里4-17-1
平成28年2月26日(金) 13時～	口述試験 ◎希望研究課題についてのプレゼンと試問 ◎研究分野の基礎学力試問(出題範囲: 分子生物学, 生化学, 動物幹細胞工学, 動物生理学, 生殖工学, 代謝工学, タンパク質工学, 応用微生物学) ◎その他の一般的事項の試問	伊那キャンパス 信州大学農学部 上伊那郡南箕輪村8304

【生体医工学分野】

試験日	試験科目	試験場
平成 28 年 2 月 26 日(金) 9 時～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問(無機化学, 英語) ◎一般的事項の試問(希望研究課題についての試問を含む。) ※ 希望指導教員の所属が『松本キャンパス [理学部]』の出願者	松本キャンパス [理学部] 信州大学理学部 松本市旭 3 - 1 - 1
平成 28 年 2 月 16 日(火) 9 時～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問(質点・剛体の力学, 材料力学, 流体力学, 人体生物学から 2 科目選択) ◎一般的事項の試問(希望研究課題についての試問を含む。)	上田キャンパス 信州大学繊維学部 上田市常田 3 - 1 5 - 1
平成 28 年 2 月 26 日(金) 9 時～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎一般的事項の試問(希望研究課題についての試問を含む。) ※ 希望指導教員の所属が『松本キャンパス [医学部]』の出願者	松本キャンパス [理学部] 信州大学理学部 松本市旭 3 - 1 - 1

※ 出身大学等の成績が優秀な場合, 研究分野の基礎学力試問が免除され, 一般的事項の試問のみとなる場合があります。

6. 合格者発表

長野(工学)キャンパス

平成 28 年 2 月 5 日(金) 16 時

松本キャンパス [理学部], 上田キャンパス, 伊那キャンパス及び松本キャンパス [医学部]

平成 28 年 3 月 4 日(金) 16 時

松本キャンパス [理学部], 長野(工学)キャンパス, 上田キャンパス, 伊那キャンパス及び松本キャンパス [医学部] の公用掲示板に掲示するとともに, 合格者には合格通知書を送付し公式発表とします。

また, 信州大学大学院総合理工学研究科のホームページにも速報掲載しますが, 必ず公式発表を確認してください。

なお, 電話やメール等による可否の問い合わせには, 応じられません。

信州大学大学院総合理工学研究科ホームページ:

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>

7. 入学手続及び納付金

合格者は, 入学手続期間内に入学料を納入するとともに必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

平成 28 年 3 月 4 日(金) ~ 平成 28 年 3 月 10 日(木)

入学手続書類を持参する場合の受付時間は 9 時~17 時までとし, 土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成 28 年 3 月 10 日（木）17 時までには必着とします。

(2) 入学手続場所

〒390-8621 松本市旭 3-1-1
信州大学学務部学務課内
信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室
Tel 0263-37-2863

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円
イ. 授業料（前期）267,900 円（後期）267,900 円

ただし、国費留学生の方は不要です。

(注) 金額は平成 27 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、いかなる理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続に当たっての注意事項

- ① 入学手続書類を受領したら、期間内になるべく早く入学手続を行ってください。
- ② 入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。
- ③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な書類については、入学手続書類送付時に同封します。

8. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長 4 年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認めるものです。

希望する方は、事前に当該教育研究分野の教員に照会してください。

9. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、希望指導教員の確認を得て希望指導教員が所属するキャンパス（「12.生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）が指定する提出期限までに書面（出願希望分野、希望指導教員名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ（入試情報／大学院入試／障害等のある方の事前相談）から申込様式をダウンロードいただけます。

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/consultation.html>)

提出先	提出期限
松本キャンパス [理学部] 〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458	平成28年1月22日(金)17時
長野(工学)キャンパス 〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056	平成27年12月4日(金)17時
上田キャンパス 〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304	平成27年12月4日(金)17時
伊那キャンパス 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0265-77-1310	平成28年1月22日(金)17時
松本キャンパス [医学部] 〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学学務部学務課内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2863	平成28年1月22日(金)17時

10. 博士課程学位プログラム

本研究科では、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、修士課程(総合理工学研究科)と博士課程(総合工学系研究科)を一貫して教育する以下のプログラムを実施しています。

- ◆ファイバールネッサンスを先導するグローバルリーダーの養成プログラム(上田キャンパスのみ) 同プログラム募集要項(第2次募集)をご覧ください。

詳細はプログラムのホームページでご確認ください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/project/leading/>

問合せ先

信州大学繊維学部「博士課程教育リーディングプログラム」事務局

〒386-8567 長野県上田市常田 3-15-1

TEL : 0268-21-5309 FAX : 0268-21-5318

e-mail : leading@shinshu-u.ac.jp

◆サステイナブルソサイエティグローバル人材養成プログラム

詳細はプログラムのホームページでご確認ください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sustainable-society/>

問合せ先

信州大学大学院「学位プログラム」事務局

〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1

TEL : 026-269-5593 FAX : 026-269-5617

e-mail : gakui_program@gm.shinshu-u.ac.jp

11. 生命医工学専攻について

教育課程の特色

生命・医療・健康・福祉分野の現実課題を系統的に解決できる高度な専門技術者を育成するため、講義による知識修得だけでなく実験・実習や現場でのインターンシップ科目を通じて、課題設定能力、実行力、理解力、課題解決力を修得できる体系的カリキュラムを組んでいます。

学士課程・修士課程6年一貫教育を基本として、理学・工学・繊維学・農学・医学の学士課程で身につけた基礎的な科学技術の素養に基づき、生命医工学領域で活躍する高度専門職業人、研究開発者等に必要とされる高度な知識や研究手法を身につけることを目標としています。これを達成するため、学士課程において理工学分野を学んだ学生には医学・生物学の基礎科目を、保健・生物・農学分野を学んだ学生については理工学系基礎科目を習得させるとともに、各専門分野の教育を行います。専門科目としては、生体医工学分野では、生体工学、ロボット工学などの講義を、生命工学分野では、遺伝子工学、細胞組織工学などの講義を用意しています。また、実践的教育を充実させるために、学内外の施設を利用したインターンシップを実施します。学位論文の作成を中心に、講義、実験・実習、演習などからなるカリキュラムを策定しています。

- (1) 1年次に基礎科目群として理工学系と医学・農学・薬学・生物学系それぞれの出身分野のスキルを補填する授業を開講します。すなわち、理工学系学部からの進学者には医学・生物系基礎科目を、逆に医学・農学・薬学・生物学系学部からの進学者は理工学系基礎科目を開講します。
- (2) 専門科目群として進路に対応した生命工学分野と生体医工学分野の2つのコースのプログラムを用意しています。
- (3) 応用科目として進路に応じて医療機関や医療機器開発企業におけるインターンシップを実施します。
- (4) 異分野融合カリキュラムと人と場所の流動型カリキュラムにより、医学及び理工農学の異分野の大学院生が同じ課題とともに学ぶ教育を実施します。(専攻共通科目：医療倫理学・社会医工学、生命工学分野：力学基礎Ⅰ、生命工学特論、生体医工学分野：生物学基礎Ⅰ、生体医工学特論)
- (5) 分散キャンパスに対応して、附属病院以外の地域の医療機関や医療機器開発企業の協力を得て医療インターンシップを実施することに加えて、教員と学生双方が授業科目の形態に応じて移動する

流動型カリキュラムを採用しています。

(6) SUNS（本学特有の遠隔授業システム）に加えてタブレット端末やインターネットを利用した手法（ICT）を活用して教育効果を保証します。

[修了後の進路]

医療機器開発技術者：

医工学関連企業において新しい医療機器の開発設計者。組織工学・再生医療の技能を備えた技術者。新医薬品開発者（ゲノム創薬，ゲノムオミックス創薬，バイオ創薬）。動物用医薬品開発者。農薬・食品添加物開発者。特定保健用食品（FoSHU）開発者。医療器製造販売，医薬品関連企業において貢献できる人材。

医療機関機器管理者：

病院等医療機関において診断治療機器の改良，メンテナンス，管理等の知識と技能を備えた技術者。臨床工学技師への助言や病院の高度化に資する人材。

生命工学研究者：

組織工学・細胞工学・遺伝子工学等の専門的技術を有し，かつ医療や福祉などの医学的基盤知識も併せ持つ，境界領域の実践的な生命科学の発展に貢献できる人材。

開設科目一覧

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
研究科共通科目	MOT 特論	1・2		2		○		
	産学連携特別講義	1・2		2		○		
	国際連携特別講義 I	1・2		2		○		
	国際連携特別講義 II	1・2		2		○		
	科学英語	1・2		2		○		
	大学院と社会	1・2		2		○		
	臨床医学概論	1・2		2		○		
	先端科学特別講義	1・2		2		○		
	研究者倫理特別講義 (CITI-Japan&講義)	1・2	2			○		
	科学技術政策特論	1・2		2		○		
	学外特別講義 (長期)	1・2		2		○		
学外特別実習 (長期)	1・2		2				○	
専攻共通科目	基礎科目	医療倫理学・社会医工学	1・2	2		○		
	応用科目	病院インターンシップ	1・2		1			○
		行政・企業インターンシップ	1・2		4~6			○
生命工学分野	基礎科目	力学基礎 I	1		2	○		
		力学基礎 II	1		2	○		
	専門科目	生命工学特論	1	2		○		
		先進応用生命科学特論	1・2		2	○		
		生命情報科学特論	1・2		2	○		

		先進生命化学特論	1・2		2		○		
		分子生物科学特論	1・2		2		○		
		生命工学演習Ⅰ	1	1				○	
		生命工学演習Ⅱ	1	1				○	
		生命工学演習Ⅲ	2	1				○	
		生命工学演習Ⅳ	2	1				○	
		生命工学特別実験Ⅰ	1	2					○
		生命工学特別実験Ⅱ	1	2					○
		生命工学特別実験Ⅲ	2	2					○
		生命工学特別実験Ⅳ	2	2					○
生体医工学分野	基礎科目	生物学基礎Ⅰ	1		2		○		
		生物学基礎Ⅱ	1		2		○		
	専門科目	生体医工学特論	1	2			○		
		生体ロボット学特論	1・2		2		○		
		医療ロボット学特論	1・2		2		○		
		生体流体力学特論	1・2		2		○		
		生体マイクロデバイス特論	1・2		2		○		
		生体情報システム学特論	1・2		2		○		
		基礎連続体統計学特論	1・2		2		○		
		動物行動学特論	1・2		2		○		
		生体材料学特論	1・2		2		○		
		バイオメカニクス特論	1・2		2		○		
		生体応答学特論	1・2		2		○		
		生体計測工学特論	1・2		2		○		
		生体医工学演習Ⅰ	1	1				○	
		生体医工学演習Ⅱ	1	1				○	
		生体医工学演習Ⅲ	2	1				○	
		生体医工学演習Ⅳ	2	1				○	
		生体医工学特別実験Ⅰ	1	2					○
		生体医工学特別実験Ⅱ	1	2					○
生体医工学特別実験Ⅲ	2	2					○		
生体医工学特別実験Ⅳ	2	2					○		

12. 生命医工学専攻指導教員一覧

【生命工学分野】

≪長野（工学）キャンパス≫

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
天野 良彦	教授	学術研究院工学系	yoamano@shinshu-u.ac.jp	生物化学	酵素, 担子菌, セルロース, セルラーゼ, 酸化還元酵素
片岡 正和	准教授	学術研究院工学系	mars@shinshu-u.ac.jp	分子遺伝学, システム生物学, 合成生物学	合成生物学・システムバイオロジー・前シナプス機構・ゲノム生物学
阿部 誠	准教授	学術研究院工学系	abe@cs.shinshu-u.ac.jp	生体医工学	光電容積脈波, 自律神経活動
水野 正浩	助教	学術研究院工学系	m-mizuno@shinshu-u.ac.jp	タンパク質工学	タンパク質立体構造, 酵素化学, セルロース

≪伊那キャンパス≫

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
鏡味 裕	教授	学術研究院農学系	kagami@shinshu-u.ac.jp	発生工学	胚性幹細胞, キメラ動物
藤井 博	教授	学術研究院農学系	hfujii@shinshu-u.ac.jp	生化学, 分子生物学	ゲノム発現機能制御, 分子細胞生物学
保坂 毅	准教授	学術研究院農学系	thosaka@shinshu-u.ac.jp	応用分子微生物学	リボゾーム工学, 抗生物質学, 薬剤耐性機構に関する生理・遺伝学
米倉 真一	助教	学術研究院農学系	yonekura@shinshu-u.ac.jp	動物生理学	細胞生理・制御, 神経科学

【生体医工学分野】

◀松本キャンパス [理学部] ▶

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域 (分野)	専門領域の内容
竹内 あかり	助教	学術研究院理学系	taakari@shinshu-u.ac.jp	無機化学, 生体材料学	セラミックス系生体材料の設計・合成とその機能評価

◀上田キャンパス▶

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域 (分野)	専門領域の内容
小林 俊一	教授	学術研究院繊維学系	shukoba@shinshu-u.ac.jp	知能機械学, 機械システム, 流体工学, 医用生体工学, 生体材料学	バイオメカニクス, 生物流体力学, バイオミメティクス, ロボティクス
西川 敦	教授	学術研究院繊維学系	nishikawa@shinshu-u.ac.jp	医用システム, 制御工学, 知能機械学, 機械システム	メディカルロボティクス, バイオロボティクス, バイオメカトロニクス
橋本 稔	教授	学術研究院繊維学系	hashi@shinshu-u.ac.jp	知能機械学, 機械システム, 感性情報学	バイオロボティクス, バイオメカトロニクス, 生体制御工学
山口 昌樹	教授	学術研究院繊維学系	masakiy@shinshu-u.ac.jp	生体医工学, ストレス科学	バイオセンサ, バイオミメティクス
秋山 佳丈	准教授	学術研究院繊維学系	aki@shinshu-u.ac.jp	知能機械学, 機械システム, ナノマイクロシステム, 生体医工学	バイオハイブリッド工学, 細胞生物学
小関 道彦	准教授	学術研究院繊維学系	koseki@shinshu-u.ac.jp	生体医工学, 生体材料学	生体計測学, 生体情報システム
Pataky Todd Colin	准教授	学術研究院繊維学系	tpataky@shinshu-u.ac.jp	生体医工学, 生体材料学	バイオメカニクス, 機能画像化, 統計的パラメトリックマッピング, デジタル画像処理
森山 徹	助教	学術研究院繊維学系	toru@shinshu-u.ac.jp	比較認知科学, 動物行動学, 心と意識の科学	生体計測学, 認知ロボット学

塚原 淳	助教	学術研究院繊維学系	a_tsukahara@shinshu-u.ac.jp	リハビリテーション科学, 福祉工学	ウェアラブルロボット, リハビリテーション科学, 福祉工学
------	----	-----------	-----------------------------	-------------------	-------------------------------

《松本キャンパス [医学部] 》

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域 (分野)	専門領域の内容
齋藤 直人	教授	学術研究院保健学系	saitoko@shinshu-u.ac.jp	運動機能学, 生体材料学	整形外科, リハビリテーション医学, バイオテクノロジー, 生体材料, 医療機器
杉本 光公	教授	学術研究院総合人間科学系	sugi_26@shinshu-u.ac.jp	健康科学, 運動生理学, バイオメカニクス	高齢者の健康問題, 生涯スポーツの習慣化, バイオメカニクス
羽二生 久夫	講師	学術研究院医学系	hhaniu@shinshu-u.ac.jp	生理学, 生化学	プロテオミクス, ナノバイオテクノロジー, 生体安全性評価, バイオマテリアル

13. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、専攻の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士(医学)の学位が授与されます。

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「提出先」にお問い合わせください。